

2024年度

(公財)精密測定技術振興財団品質工学賞 贈賞式

2024年6月29日(金)16時50分より、例年と場所を変えて、統計数理研究所 大会議場にて、(公財)精密測定技術振興財団品質工学賞「論文賞」「発表賞」の表彰式が、執り行われました。当財団の精密測定技術に関する表彰事業の一環として、実施いたしております。高増常務理事が贈賞いたしました。

論文賞：品質工学会の学会誌に掲載された論文を対象として、その成果が優秀と認められるものに対し、品質工学の研究を激励し技術の発展と社会の充実することを目的として贈呈されます。

発表賞：当該年度の大会発表を対象にして審査され、贈呈されます。

品質工学の本質は計測で、精密そのものであり、品質工学を発展させることが我が国のものづくりの発展に絶对的に必要であることを確信しております。



論文賞

金賞：技術開発におけるデザイン・フォー・シックスシグマ適用の検討

銀賞1：パラメータ成立範囲によるロバスト設計法と耐震設計への適用

銀賞2：田口の考え方にみる技術構造の研究

銀賞3：生体情報に基づく製品の使い心地評価

発表賞

金賞：インクリメンタル成形におけるパネル成形精度向上に向けた反り抑制条件の設定

銀賞1：損失関数によるベンダーコントロール実現にむけた「善の巡環」に基づく品質保証体系整備の実践

銀賞2：MTシステムによる失火診断

銀賞3：T法(1)の活用による金型仕上げにおける溶接技能のメカニズム解明